

HDビデオカメラ

IVIS HF R82

IVIS HF R800

スタートガイド

DT0 - B029



本書では基本操作のみ説明しています。
詳細についてはビデオカメラの使用説明書
(電子マニュアル)をご覧ください(📖3)。

CONTENTS もくじ

- 3 そろっていますか？
- 4 安全上のご注意
- 8 バッテリーを充電する
- 9 カードを入れる
- 10 初めての設定をする
- 11 ビデオと写真を撮る
- 12 ビデオと写真を見る
- 14 Transfer Utility LEスタートアップガイド
- 16 **HFR82** Wi-Fiを使ってできること
- 17 取り扱い上のご注意
- 22 修理について



そろっていますか？

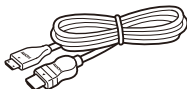
バッテリーパック BP-727



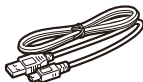
コンパクトパワーアダプター
(ACアダプター) CA-110



ハイスピードHDMIケーブル
HTC-100/SS



インターフェースケーブル
IFC-300PCU/S(USBケーブル)



ビデオカメラ本体



スタートガイド (本書)

ビデオカメラの使用説明書 (PDF形式の電子マニュアル)

ビデオカメラの使用説明書をダウンロードするためには、下記のURLにアクセスします。QRコードからダウンロードすることもできます。

なお、電子マニュアルを開覧するにはAdobe Readerが必要です。

www.canon.com/icpd



[Japan]を選んだ後、製品マニュアルのダウンロードページへ進んでください。

安全上のご注意

安全に使っていただくための注意事項です。必ずお読みください。
お使いになる方だけでなく、他人への危害や損害を防ぐために
お守りください。

⚠警告 死亡や重傷を負うおそれがある内容です。

煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは
使わない。

破損したときは、内部に触れない。

液体でぬらしたり、内部に液体や異物を入れない。

雷が鳴り出したら、コンセントにつ
ながれた製品に触れない。ぬらさな
い。

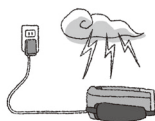
感電の原因となります。

分解や改造をしない。

強い衝撃や振動を与えない。



禁止





バッテリーや電池を使うときは、次のことに注意する。

- 指定外の製品で使わない。
- 熱したり、火中投入しない。
- 指定外の製品で充電しない。
- 端子に他の金属や金属製のピンやゴミを触れさせない。
- 液漏れしたものは使わない。

液漏れして身体や衣服についたときは、水でよく洗い流す。目に入ったときは、きれいな水で十分洗った後、すぐ医師に相談してください。

- 廃却するときは、接点にテープを貼るなどして絶縁する。感電、破裂、火災の原因となります。

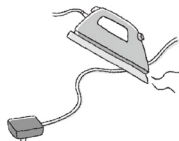
乳幼児の手の届くところに置かない。

指定外の電源は使わない。



バッテリーチャージャーやACアダプター（コンパクトパワーアダプター）を使うときは、次のことに注意する。

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
- 電源プラグの差し込みが不十分なまま使わない。
- 電源プラグや端子に金属製のピンやゴミを触れさせない。
- 電源コードに重いものをのせたり、傷つけたり、破損させたり、加工したりしない。
- 使用中および使用後すぐに、製品に布などをかけない。
- コードを引っ張って電源プラグを抜かない。
- 電源に長時間つないだままにしない。



禁止

長時間、身体の同じ部位に触れさせたまま使わない。

熱いと感じなくても、皮膚が赤くなったり、水ぶくれができたりするなど、低温やけどの原因となることがあります。気温の高い場所で使うときや、血行の悪い方や皮膚感覚の弱い方などが使うときは、三脚などを使ってください。

電源プラグやコンセントのほこりを、定期的に乾いた布で拭き取る。



強制

使用が禁止されている場所では、電源を切るなどの指示に従う。

電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となるおそれがあります。



注意

傷害を負う可能性がある内容です。



禁止

製品を高温や低温となる場所に放置しない。

製品自体が高温や低温になり、触れるとやけどやけがの原因となります。



強制

三脚を使うときは、十分に強度があるものを使う。

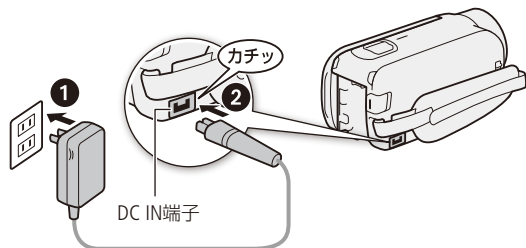
長い時間、ファインダーや画面を見続けない

乗り物酔いのような症状をおこすことがあります。すぐに製品の使用を中止して休息をとってください。

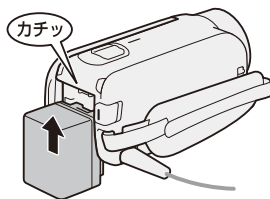
1 バッテリーを充電する

付属のバッテリー BP-727の充電時間は約7時間45分です。

1. コンセントにつなぐ



2. バッテリーを取り付ける



3. 電源OFFで充電開始

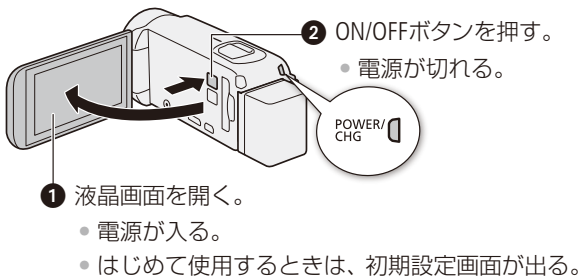
- CHG(充電)ランプが赤く点灯。
- 消灯したら充電完了。

4. コンパクトパワーアダプター (ACアダプター)を本機から外した後、コンセントから抜く

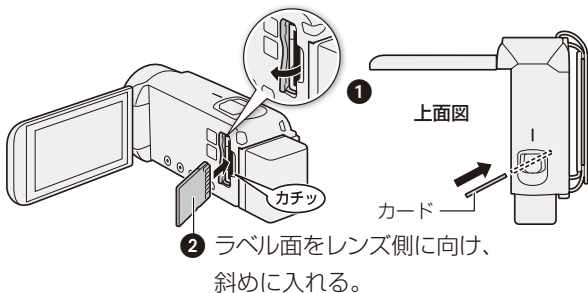
2 カードを入れる

本機ではSD / SDHC / SDXCメモリーカードに記録できます。SDスピードクラス4、6、10のカードの使用をおすすめします。はじめてカードを使用するときは初期化してください (PDF 25)。

1. 液晶画面を開いたあと、電源をOFFにする



2. カバーを開け、カードを入れる



3. カバーを閉じる

3 初めての設定をする

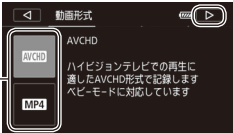
1. 液晶画面を開く

- 初期設定画面が出る。
- ON/OFFボタンを押しても電源が入る。

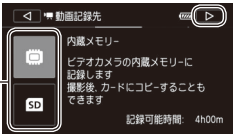
2. 日時を設定する

- ① 項目をタッチし、▲/▼をタッチして設定する。
- ②  →▷をタッチする。
 - 日時は → → →「日付/時刻」で変更できる。

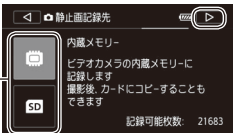

3. 動画形式を選ぶ

- ① いずれかをタッチする。
- ② ▷をタッチする。

4. 動画の記録先を選ぶ

- ① いずれかをタッチする。
- ② ▷をタッチする。

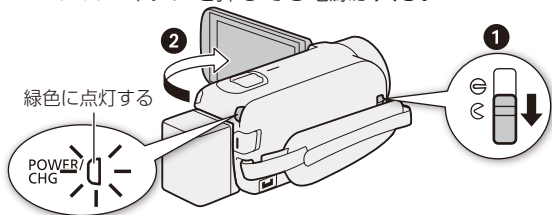
5. 静止画の記録先を選ぶ

- ① いずれかをタッチする。
- ② ▷をタッチする。
- ③  をタッチする。

4 ビデオと写真を撮る

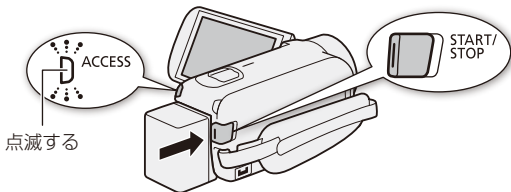
1. レンズカバーと液晶画面を開く

- 電源が入る。
- ON/OFFボタンを押しても電源が入る。

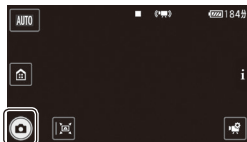


2. 動画を撮るとき START/STOPボタンを押す

- もう一度押すと撮影が停止する。



静止画を撮るとき カメラアイコンをタッチする

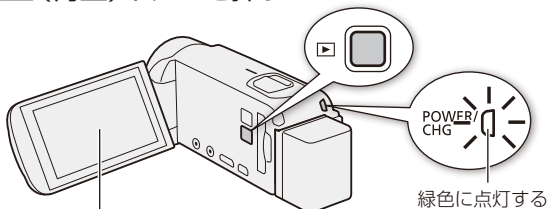


3. 液晶画面を閉じて、レンズカバーを閉じる

- 電源が切れる。

5 ビデオと写真を見る

1. ▶ (再生) ボタンを押す



- インデックス画面が出る。



静止画を見るとき → をタッチする。

メモリー (HFR82のみ)と動画形式を切り換えるとき

- 1 をタッチする。
- 2 (内蔵メモリー)*または (カード)*、
 (AVCHD形式)または (MP4形式)をタッチする。* HFR82のみ。
- 3 をタッチする。

ベビーモードの動画のみ再生するとき

→ (ベビーアルバム)をタッチする。

2. シーン (動画)や静止画をタッチする

- 再生される。

シーンや静止画を消すとき

- ① インデックス画面で **編集** → 「消去」
→ いずれかの消去方法をタッチする。
 - 選んで消すときは、消すシーンまたは静止画をすべてタッチして **実行** をタッチする。
- ② 「はい」 → **OK** をタッチする。

Transfer Utility LEを インストールすると何ができるの？

PIXELA 社製のソフトウェアTransfer Utility LE を株式会社ピクセラのウェブサイトからダウンロードして、Windows またはMac OS のパソコンにインストールすると、撮影した映像ファイル (AVCHD 形式の動画) を簡単に取り込みます。

● 映像ファイルのパソコンへの保存

撮影したAVCHD 形式の映像ファイルをパソコンに取り込むことができます。

● 音楽ファイルのビデオカメラへの転送

ビデオカメラで動画や静止画と一緒に再生する音楽ファイル (BGM) を、パソコンからビデオカメラの内蔵メモリー (HFR82 のみ) やカードに転送できます。

- － HFR82 ご購入時は内蔵メモリーに音楽ファイルが保存されています。
- － 音楽ファイルをビデオカメラに転送するときは、まずパソコンにダウンロードしてください。詳しくはビデオカメラの使用説明書 (PDF 形式の電子マニュアル) の「主な仕様」▶「音楽ファイルや画像ファイルについて」をご覧ください。

本ソフトウェアの詳細はTransfer Utility LE 取扱説明書 (PDF 形式の電子マニュアル) をご覧ください。

■ Transfer Utility LE と取扱説明書をダウンロードする

株式会社ピクセラのウェブサイトからダウンロードできます。下記ウェブサイトの案内に従ってダウンロードした圧縮ファイルを、パソコン上でインストーラと取扱説明書* に展開します。

http://pixela.jp/cjtule_dl/

* 取扱説明書（電子マニュアル）をご覧いただくには、Adobe Reader などのPDF ビューアーが必要です。

■ ソフトウェアをインストールする

ソフトウェアの動作環境およびインストール方法については、株式会社ピクセラのウェブサイト（上記）でご確認ください。

Wi-Fiを使ってできること



Wi-Fiを使うと、ワイヤレスで動画や静止画を送信できます。スマートフォンをリモコンとして使ってビデオカメラで撮影したり、インターネットへアップロードしたりできます。詳しくはビデオカメラの使用説明書（電子マニュアル）をご覧ください。

1. アプリが必要な場合はスマートフォンやタブレットなどにインストールする
2. ビデオカメラの画面で使いたい機能を選ぶ
3. ビデオカメラにWi-Fi接続して、機能を使用する
 - NFC対応機器なら本機にタッチして接続可能。

※機能によって操作の流れが異なります。

取り扱い上のご注意

■ ビデオカメラ本体／コンパクトパワーアダプター（ACアダプター）

データはバックアップする

故障などに備えて、撮影した動画や静止画はパソコンやDVD、BD（ブルーレイディスク）レコーダーなどにバックアップしてください。データ消失については、当社では一切の責任を負いかねます。

ホコリなどの多い場所で使わない

ホコリ・砂・水・泥・塩分の多い場所で使用・保管しないでください。本機は防水・防じん構造になっていませんので、これらが内部に入ると故障の原因となります。

強い光源にレンズを向けない

レンズを強い光源（晴天時の太陽や人工的な強い光源など）に向けしないでください。撮像素子などの内部の部品が損傷する恐れがあります。本機を使用しないときはレンズカバーを閉じてください。

- 壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しない。
- 風呂場などの湿度の高い場所、油煙・ほこり・砂などの多い場所で使用・保管しない。また、水の入ったもの、花瓶などを本機の上に置かない。
- コンセントよりすぐに外せる場所で使用する。

■ バッテリー

端子はいつもきれいに

バッテリーと本体端子（充電器の端子）の間に異物が入り込まないようにしてください。接触不良、ショート、破損の原因となります。

■ カード

- 端子に触れない 汚れが付着し、接触不良の原因となります。
- 磁気に注意する 強い磁気が発生する場所で使わないでください。
- 高温・多湿の場所に放置しない
- シールを貼らない カード表面にシールなどを貼ると、シールが差し込み口につまるおそれがあります。
- ていねいに扱う 落とす、ぬらす、強い衝撃を与えるなどしないでください。分解は絶対にしないでください。

🏠 → 📶 → 🖱 → 「認証マーク表示」で、本機が対応している認証マークの一部を確認できます。

■ HFR82 Wi-Fi機能について

- 本製品のWi-Fi機能は国内でのみご使用いただけます。国外ではご使用になれません。
- 本製品には、電波法に基づく認証を受けた無線装置が内蔵されており、証明ラベルは無線設備に添付されています。
- 本製品は、他の電波を発する機器（コードレス電話、電子レンジ、Bluetooth機器など）から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間を分けるなどして電波干渉を避けて使用してください。
- 次の事項を行うと、法律で罰せられます。
本製品を分解、改造すること。本製品上の証明ラベルをはがすこと。
- 医療用の装置や、電子機器の近くで本製品を使用しないで下さい。医療用の装置や、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
- 航空機内で使用する場合は、乗務員の指示に従ってください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- ② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談下さい。
- ③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談窓口へお問い合わせ下さい。

2.4 DS/OF4



この表示は、2.4GHz帯を使用している無線機器であることを意味します。



- 不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで最寄りの電池リサイクル協力店へお持ちください。詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。
ホームページ <http://www.jbrc.com>
- プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- 被覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

アクセサリはキヤノン純正品のご使用をおすすめします。

本製品は、キヤノン純正の専用アクセサリと組み合わせて使用した場合に最適な性能を発揮するように設計されておりますので、キヤノン純正アクセサリのご使用をおすすめいたします。なお、純正品以外のアクセサリの不具合（例えばバッテリーの液漏れ、破裂など）に起因することが明らかな、故障や発火などの事故による損害については、弊社では一切責任を負いかねます。また、この場合のキヤノン製品の修理につきましては、保証の対象外となり、有償とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

商標について

- SD、SDHC、SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- Microsoft、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Mac OS、App Store、iTunes、iPhone、iPad、iPod touchは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfacelは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- “AVCHD”、“AVCHD Progressive”、および“AVCHD Progressive”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED、Wi-Fi CERTIFIEDロゴは、Wi-Fi Allianceの商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。



MPEG-4使用許諾について

This product is licensed under AT&T patents for the MPEG-4 standard and may be used for encoding MPEG-4 compliant video and/or decoding MPEG-4 compliant video that was encoded only (1) for a personal and non-commercial purpose or (2) by a video provider licensed under the AT&T patents to provide MPEG-4 compliant video. No license is granted or implied for any other use for MPEG-4 standard.

修理について

修理対応期間について

ビデオカメラの修理対応期間は、製造打ち切り後8年です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。その場合、旧製品でご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことや、対応OSが変更になることがあります。

修理のお申し込みは

● らくらく修理便（引取修理）のお申し込み

【24時間受付WEBサイト】：canon.jp/repair

※ 当社が指定する宅配業者によりご自宅まで集荷（梱包含む）に伺い、修理完了後、ご自宅へ送付いたします。（有料）

※ 一部対象外の製品がございます。詳しくはWEBサイトにてご確認ください。



● 電話でのお申し込み

● カメラ修理受付センター

電話番号：050-555-99077

※ 050から始まるIP電話をご利用いただけない場合は、TEL043-211-9316にお問い合わせください。

※ 外線発信時に「0」発信が必要な方は、おかけ間違いのないようご注意ください。

※ 本電話は、0120から始まるフリーダイヤル番号ではございません。

※ 今一度、番号をお確かめの上、おかけ間違いのないようご注意ください。

持込修理について

最新のサービスセンターの情報は

<http://cweb.canon.jp/e-support/repair/list.html>をご覧ください。

ビデオカメラの使いかた

キヤノン お客様相談センター

050-555-90003 (全国共通)

9:00~18:00 (1月1日~1月3日を除く)

※上記番号をご利用になれない場合は、043-211-9394をご利用ください。

PIXELA社製ソフトウェアの使いかた

株式会社ピクセラ ユーザーサポートセンター

 **0120-660-721** (固定電話用、無料)

 **0570-783-262** (携帯電話用)

平日 10:00~18:00 (土日、年末年始、祝日除く)

※上記番号をご利用になれない場合は、FAX: 06-6633-2992をご利用ください

※お問い合わせ先は変更になることがあります。最新の情報については以下のウェブサイトをご確認ください。

http://www.pixela.co.jp/oem/canon/j/index_c.html



デジタルビデオカメラホームページ

最新の情報については、こちらをご覧ください。

- デジタルビデオカメラ製品情報 canon.jp/ivis
- キヤノン サポートページ canon.jp/support
- CANON iMAGE GATEWAY <http://www.imagegateway.net/>

Canon

キヤノン株式会社 / キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6



リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください。

Li-ion

PUB. DT0-B029-A

©CANON INC. 2017

DIJ-0460-000

本書の内容は2017年1月現在です。製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。